

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-107943

(43)公開日 平成10年(1998) 4月24日

(51)Int.Cl.⁶
H 0 4 N 1/00
G 0 6 F 13/00
H 0 4 L 12/54
12/58
H 0 4 M 11/00

識別記号
1 0 7
3 5 1
3 0 3

F I
H 0 4 N 1/00
G 0 6 F 13/00
H 0 4 M 11/00
H 0 4 L 11/20

1 0 7 Z
3 5 1 B
3 0 3
1 0 1 Z

審査請求 未請求 請求項の数5 O L (全 10 頁)

(21)出願番号 特願平8-257187

(22)出願日 平成8年(1996) 9月27日

(71)出願人 000139012

株式会社リクルート

東京都中央区銀座8丁目4番17号

(72)発明者 小浜 勇人

東京都中央区勝どき1-13-1 イヌイビル・カチドキ 株式会社リクルート内

(72)発明者 児玉 進助

東京都中央区勝どき1-13-1 イヌイビル・カチドキ 株式会社リクルート内

(72)発明者 西田 靖

東京都中央区勝どき1-13-1 イヌイビル・カチドキ 株式会社リクルート内

(74)代理人 弁理士 長谷川 芳樹 (外3名)

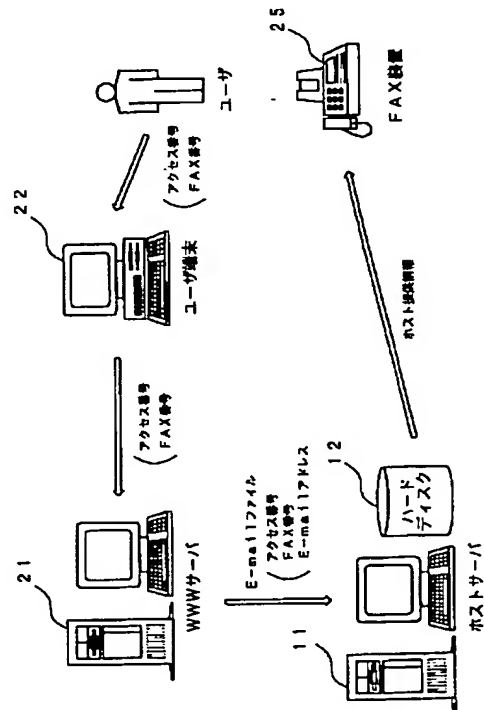
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 インターネットFAXサービス方式

(57)【要約】

【課題】 ユーザ端末にプリンタが接続されていない場合には、情報ページに関連した情報を取り出すことができなかった。

【解決手段】 ホストシステム10の記憶装置12に登録された複数のホスト提供情報をクライアントシステム20のユーザ端末22から要求することにより、要求されたホスト提供情報を所定のFAX装置25から取り出すことのできる方式であって、ユーザによってホスト提供情報のアクセス番号およびFAX装置25のFAX番号がユーザ端末22から入力されると、これらの入力データは電子メールとしてホストシステム10のホストサーバ11に伝送され、ホストサーバ11では、伝送されたアクセス番号に対応するホスト提供情報を記憶装置12から読み出して、伝送されたFAX番号によって特定されるFAX装置25にホスト提供情報を伝送させる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ホストシステムの記憶装置に登録された複数のホスト提供情報を、インターネットを介して前記ホストシステムに接続されたクライアントシステムのユーザ端末から要求することにより、要求された前記ホスト提供情報を電話網を介して所定のFAX装置から取り出すことのできるインターネットFAXサービス方式であって、

前記ユーザ端末に表示されたブラウザ画面の情報ページを参照したユーザによって、この情報ページに関連した前記ホスト提供情報のアクセス番号および前記FAX装置のFAX番号が前記ユーザ端末から入力されると、これらの入力データは電子メールとして前記ホストシステムのホストサーバに伝送され、前記ホストサーバでは、伝送された前記アクセス番号に対応する前記ホスト提供情報を前記記憶装置から読み出して、伝送された前記FAX番号によって特定される前記FAX装置に前記ホスト提供情報を伝送させることを特徴としたインターネットFAXサービス方式。

【請求項2】 前記情報ページには、前記アクセス番号の入力欄と、前記FAX番号の入力欄とが設けられていることを特徴とした請求項1記載のインターネットFAXサービス方式。

【請求項3】 クライアントシステムのユーザ端末に表示されたブラウザ画面の情報ページを参照したユーザが、インターネットを介して前記クライアントシステムに接続されたホストシステムに対して、この情報ページのFAX出力を要求することにより、要求された前記情報ページのデータを電話網を介して所定のFAX装置から取り出すことのできるインターネットFAXサービス方式であって、

前記ユーザ端末に表示されたブラウザ画面の情報ページを参照したユーザによって、この情報ページのFAX出力要求および前記FAX装置のFAX番号が前記ユーザ端末から入力されると、これらの入力データは電子メールとして前記ホストシステムのホストサーバに伝送され、前記ホストサーバでは、伝送された前記FAX出力要求に従って該当する情報ページをこの情報ページに登録されたWWWサーバから取り出して、伝送された前記FAX番号によって特定される前記FAX装置に前記情報ページのデータを伝送させることを特徴としたインターネットFAXサービス方式。

【請求項4】 前記ブラウザ画面には、前記FAX出力の要求ボタンと、前記FAX番号の入力欄とが設けられていることを特徴とした請求項3記載のインターネットFAXサービス方式。

【請求項5】 前記ホストサーバでは、前記WWWサーバから取り出した情報ページのデータをFAXイメージ形式のデータに変換して前記FAX装置に伝送させることを特徴とした請求項3又は請求項4記載のインターネ

ットFAXサービス方式。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、世界規模の通信ネットワーク環境であるインターネットを用いたFAXサービス方式に関する。

【0002】

【従来の技術】インターネットに接続された他のWWW（World Wide Web）サーバが保持する情報ページを参照する場合、この情報ページのURL（Uniform Resource Locator）を指定してWWWブラウザで検索することにより、ユーザ端末に所望の情報ページを表示させることができる。そして、表示された情報ページに関連した情報や情報ページのハードコピーが欲しい場合には、ブラウザ画面上の印刷ボタンをマウスでクリックすることにより、ユーザ端末に接続されたプリンタからハードコピーを取り出すことができる。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、ユーザ端末にプリンタが接続されていない場合には、情報ページに関連した情報や情報ページのハードコピーを取り出すことができない。また、ユーザ端末にプリンタが接続されている場合でも、例えば、ユーザ端末が公民館などの公共施設に設置され、ユーザ端末を閲覧専用でしか利用できない場合には、情報ページに関連した情報や情報ページのハードコピーを取り出すことはできない。

【0004】本発明は、このような問題を解決し、ユーザ端末にプリンタが接続されていない場合などでも、容易に情報ページに関連した情報や情報ページのハードコピーを取り出すことのできるインターネットFAXサービス方式を提供することを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】請求項1のインターネットFAXサービス方式は、ホストシステムの記憶装置に登録された複数のホスト提供情報を、インターネットを介してホストシステムに接続されたクライアントシステムのユーザ端末から要求することにより、要求されたホスト提供情報を電話網を介して所定のFAX装置から取り出すことのできるインターネットFAXサービス方式であって、ユーザ端末に表示されたブラウザ画面の情報ページを参照したユーザによって、この情報ページに関連したホスト提供情報のアクセス番号およびFAX装置のFAX番号がユーザ端末から入力されると、これらの入力データは電子メールとしてホストシステムのホストサーバに伝送され、ホストサーバでは、伝送されたアクセス番号に対応するホスト提供情報を記憶装置から読み出して、伝送されたFAX番号によって特定されるFAX装置にホスト提供情報を伝送させる。

【0006】請求項1はこのような構成を有しているの

3

で、ブラウザ画面がユーザ端末に表示され、ユーザはブラウザ画面の情報ページを参照することができる。そして、この情報ページに関連したホスト提供情報をユーザが欲しい場合、ホスト提供情報のアクセス番号およびユーザが利用可能なFAX装置のFAX番号をユーザ端末から入力することによって、これらの入力データは電子メールとしてホストシステムのホストサーバに伝送される。ホストサーバでは、伝送されたアクセス番号およびFAX番号を受け付けて、このアクセス番号に対応するホスト提供情報を記憶装置から読み出す。さらに、FAX番号によって特定されるFAX装置に対して、記憶装置から読み出したホスト提供情報を伝送する。その結果、伝送されたホスト提供情報はFAX装置で印刷され、ユーザは紙面に印刷されたホスト提供情報を受け取ることができる。

【0007】請求項2において、情報ページにはアクセス番号の入力欄とFAX番号の入力欄とが設けられている。このような構成を採用した場合、ユーザ端末に表示されたブラウザ画面の指示に従って、ユーザが各入力欄にアクセス番号とFAX番号とをそれぞれ書き込むだけで、簡単にアクセス番号およびFAX番号を入力することができる。

【0008】請求項3のインターネットFAXサービス方式は、クライアントシステムのユーザ端末に表示されたブラウザ画面の情報ページを参照したユーザが、インターネットを介してクライアントシステムに接続されたホストシステムに対して、この情報ページのFAX出力を要求することにより、要求された情報ページのデータを電話網を介して所定のFAX装置から取り出すことのできるインターネットFAXサービス方式であって、ユーザ端末に表示されたブラウザ画面の情報ページを参照したユーザによって、この情報ページのFAX出力要求およびFAX装置のFAX番号がユーザ端末から入力されると、これらの入力データは電子メールとしてホストシステムのホストサーバに伝送され、ホストサーバでは、伝送されたFAX出力要求に従って該当する情報ページをこの情報ページが登録されたWWWサーバから取り出して、伝送されたFAX番号によって特定されるFAX装置に情報ページのデータを伝送させる。

【0009】請求項3はこのような構成を有しているもので、ブラウザ画面がユーザ端末に表示され、ユーザはブラウザ画面の情報ページを参照することができる。そして、この情報ページのハードコピーをユーザが欲しい場合、この情報ページのFAX出力要求およびユーザが利用可能なFAX装置のFAX番号をユーザ端末から入力することによって、これらの入力データは電子メールとしてホストシステムのホストサーバに伝送される。ホストサーバでは、伝送されたFAX出力要求およびFAX番号を受け付けて、このFAX出力要求に従って該当する情報ページをこの情報ページが登録されたWWWサー

4

バから取り出す。さらに、FAX番号によって特定されるFAX装置に対して、WWWサーバから取り出した情報ページのデータを伝送する。その結果、伝送された情報ページのデータはFAX装置で印刷され、ユーザは紙面に印刷された情報ページを受け取ることができる。

【0010】請求項4において、ブラウザ画面にはFAX出力の要求ボタンとFAX番号の入力欄とが設けられている。このような構成を採用した場合、ユーザがユーザ端末に表示されたブラウザ画面の指示に従って、FAX番号の入力欄にFAX番号を書き込んだ後に、FAX出力の要求ボタンをマウス等でクリックするだけで、簡単にFAX出力要求およびFAX番号を入力することができる。

【0011】請求項5において、ホストサーバでは、WWWサーバから取り出した情報ページのデータをFAXイメージ形式のデータに変換してFAX装置に伝送させる。このような構成を採用した場合、FAX装置側にFAXイメージ形式への変換機能を持たせることなく、イメージデータの情報ページを容易にFAX出力させることができる。

【0012】

【発明の実施の形態】以下、本発明に係るインターネットFAXサービス方式の好適な実施形態について添付図面を参照して説明する。

【0013】（第1の実施形態）図1は、第1の実施形態であるインターネットFAXサービス方式が適用されるFAXサービスネットワーク1の構成を示す図である。図1に示すように、FAXサービスネットワーク1は、FAXサービスを統括するホストシステム10と、ユーザが利用できるクライアントシステム20とを備え、これらのシステム10、20はインターネット30を介して接続されている。ホストシステム10は、FAXサービスのためのデータ処理を行うホストサーバ11と、複数のホスト提供情報が登録されたハードディスク（記憶装置）12と、インターネット30に接続するためのルータ13とを備えている。また、ホストシステム10は、電話網40に接続するためのモデム14と、ホストサーバ11、ハードディスク12、ルータ13およびモデム14を相互接続させるLANケーブル15とを備えている。ここで、ハードディスク12に登録されたホスト提供情報には、例えば、デパートなどのキャンペーン情報、商品スペックの情報、セミナー案内の情報がある。

【0014】さらに、クライアントシステム20は、システムを統括するWWW（World Wide Web）サーバ21と、WWWブラウザを表示させるユーザ端末22と、インターネット30に接続するためのルータ23とを備えている。また、クライアントシステム20は、WWWサーバ21、ユーザ端末22およびルータ23を相互接続させるLANケーブル24と、電話網4

0に接続されてユーザが利用可能なFAX装置25とを備えている。FAXサービスネットワーク1はこのように接続されているので、ユーザがユーザ端末22を操作することにより、インターネット30を介してホストサーバ11にアクセスすることができる。なお、WWWサーバ21とユーザ端末22とはLANケーブル24で接続されているが、インターネット30で接続されていてもよい。

【0015】次に、上述したFAXサービスネットワーク1に適用される第1の実施形態であるインターネットFAXサービス方式について、図1及び図2を用いて説明する。まず、ユーザがユーザ端末22を操作して、ホストサーバ11に登録された情報ページをWWWブラウザで検索（ブラウズ）することにより、ユーザ端末22に表示されたブラウザ画面にこの情報ページが組み込まれる。組み込まれた情報ページには、この情報ページに関連したホスト提供情報を参照するためのアクセス番号が記載されている。例えば、情報ページが自動車会社の宣伝用ページの場合には、新車情報やボーナスキャンペーンの情報などがホスト提供情報としてハードディスク12に登録され、これらの情報に対応したアクセス番号（新車情報は#001、ボーナスキャンペーンは#002など）が情報ページの画面に記載されている。

【0016】ユーザ端末22に表示されたブラウザ画面の情報ページを参照したユーザが、ホスト提供情報のアクセス番号およびFAX装置25のFAX番号をユーザ端末22から入力すると、これらの入力データはWWWサーバ21に送られる。ここで、図3に示すように、情報ページにはアクセス番号の入力欄AとFAX番号の入力欄Bとが設けられている。このため、ユーザ端末に表示されたブラウザ画面の指示に従って、ユーザが入力欄Aにアクセス番号を入力欄BにFAX番号をそれぞれ書き込むだけで、簡単にアクセス番号およびFAX番号を入力することができる。なお、FAX番号の入力欄Bの代わりにFAX番号の指定欄を設けて、ユーザにFAX番号を指定させてもよい。

【0017】図2に示すように、WWWサーバ21は、アクセス番号およびFAX番号といった入力データにホストサーバ11のメールアドレスを付加して、E-mail（Electronic Mail）形式のファイル（電子メール）を作成する。そして、WWWサーバ21は、このE-mailファイルをルータ23を介してインターネット30に送出する。インターネット30に送出されたE-mailファイルは、このファイルに書き込まれたメールアドレスに従ってインターネット30内を転送し、ルータ13を介してホストシステム10のホストサーバ11に到達する。

【0018】ホストサーバ11は、到達したE-mailファイルを読み出して、アクセス番号およびFAX番号を受け付ける。そして、ホストサーバ11は、このア

クセス番号に対応したホスト提供情報をハードディスク12から読み出す。さらに、ホストサーバ11は、FAX番号によって特定されるFAX装置25に対して、ハードディスク12から読み出したホスト提供情報を伝送する。その結果、伝送されたホスト提供情報はFAX装置25から出力され、ユーザは紙面に印刷されたホスト提供情報を受け取ることができる。このように、ユーザ端末22からアクセス番号およびFAX番号を入力するだけで、容易にホスト提供情報をFAX装置25から取り出すことができ、ユーザは画面には表示しきれない多量の情報を紙面上の情報として得ることができる。

【0019】（第2の実施形態）次に、第2の実施形態であるインターネットFAXサービス方式を説明する。図4は、第2の実施形態であるインターネットFAXサービス方式が適用されるFAXサービスネットワーク2の構成を示す図である。図4に示すように、FAXサービスネットワーク2は、FAXサービスを統括するホストシステム10と、ユーザが利用できるクライアントシステム20とを備え、これらのシステム10、20はインターネット30を介して接続されている。ホストシステム10は、FAXサービスのためのデータ処理を行うホストサーバ11と、インターネット30に接続するためのルータ13と、電話網40に接続するためのモデム14と、ホストサーバ11、ハードディスク12、ルータ13およびモデム14を相互接続させるLANケーブル15とを備えている。

【0020】また、クライアントシステム20は、システムを統括するWWWサーバ21と、WWWブラウザを表示させるユーザ端末22と、インターネット30に接続するためのルータ23と、WWWサーバ21、ユーザ端末22およびルータ23を相互接続させるLANケーブル24と、電話網40と接続されてユーザが利用可能なFAX装置25とを備えている。さらに、インターネット30には、他のWWWサーバ50がルータ51を介して接続されている。このWWWサーバ50は、ユーザがハードコピーをしようとしている情報ページが登録されたサーバである。FAXサービスネットワーク2はこのように接続されているので、ユーザがユーザ端末22を操作することにより、インターネット30を介してホストサーバ11或いはWWWサーバ50にアクセスすることができる。なお、WWWサーバ21とユーザ端末22とはLANケーブル24で接続されているが、インターネット30で接続されていてもよい。

【0021】次に、上述したFAXサービスネットワーク2に適用される第2の実施形態であるインターネットFAXサービス方式について、図4及び図5を用いて説明する。まず、ユーザがユーザ端末22を操作して、WWWサーバ50に登録された情報ページをWWWブラウザで検索（ブラウズ）することにより、ユーザ端末22に表示されたブラウザ画面にこの情報ページが組み込ま

れる。そして、ユーザ端末22に表示されたブラウザ画面の情報ページを参照したユーザが、この情報ページのFAX出力要求およびFAX装置25のFAX番号をユーザ端末22から入力すると、これらの入力データはWWWサーバ21に送られる。ここで、FAX出力要求には、情報ページのURL (Uniform Resource Locator) が含まれているものとする。また、図6に示すように、ブラウザ画面にはFAX出力の要求ボタンCとFAX番号の指定欄Dとが設けられている。このため、ユーザがユーザ端末22に表示されたブラウザ画面の指示に従って、FAX番号の指定欄DでFAX番号を指定した後に、FAX出力の要求ボタンCをマウス等でクリックするだけで、簡単にFAX出力要求およびFAX番号を入力することができる。なお、FAX番号の指定欄Dの代わりにFAX番号の入力欄を設けて、ユーザにFAX番号を入力させてもよい。

【0022】図5に示すように、WWWサーバ21は、FAX出力要求およびFAX番号といった入力データにホストサーバ11のメールアドレスを付加してE-mail形式のファイルを作成し、このE-mailファイルをルータ23を介してインターネット30に送出する。インターネット30に送出されたE-mailファイルは、このファイルに書き込まれたメールアドレスに従ってインターネット30内を転送し、ルータ13を介してホストシステム10のホストサーバ11に到達する。

【0023】ホストサーバ11は、到達したE-mailファイルを読み出して、FAX出力要求およびFAX番号を受け付ける。そして、ホストサーバ11はこのFAX出力要求に含まれるURLを参照しつつ、インターネット30を介してWWWサーバ50にアクセスし、目的とする情報ページを取り出す(ブラウズする)。その後、取り出した情報ページの内容をFAXイメージ形式のファイルに変換する。ここで、情報ページは、HTML (HyperText Markup Language) で記載されたファイルであり、FAXイメージ形式のファイルとは、ITU規格のMMR圧縮形式のファイルである。

【0024】さらに、ホストサーバ11は、FAX番号によって特定されるFAX装置25に対して、変換したFAXイメージ形式の情報ページのデータを伝送する。その結果、伝送された情報ページのデータはFAX装置25から出力され、ユーザは紙面に印刷された情報ページを受け取ることができる。このように、ユーザ端末22からFAX出力要求およびFAX番号を入力するだけで、容易に情報ページのハードコピーをFAX装置25から取り出すことができ、画面上では読み取るのが困難な詳細な情報を紙面上の情報として得ることができる。

【0025】(第3の実施形態) 次に、第3の実施形態であるインターネットFAXサービス方式を説明する。

図7は、第3の実施形態であるインターネットFAXサービス方式が運用されるFAXサービスネットワーク3の構成を示す図である。図7に示すように、FAXサービスネットワーク3は、FAXサービスを統括するホストシステム10と、ユーザが利用できるクライアントシステム20とを備え、これらのシステム10、20はインターネット30を介して接続されている。ホストシステム10は、FAXサービスのためのデータ処理を行うホストサーバ11と、複数のホスト提供情報が登録されたハードディスク12と、インターネット30に接続するためのルータ13と、電話網40に接続するためのモデム14と、ホストサーバ11、ルータ13およびモデム14を相互接続させるLANケーブル15とを備えている。

【0026】また、クライアントシステム20は、システムを統括するWWWサーバ21と、WWWブラウザを表示させるユーザ端末22と、インターネット30に接続するためのルータ23と、WWWサーバ21、ユーザ端末22およびルータ23を相互接続させるLANケーブル24とを備えている。さらに、電話網にはFAX装置60が接続されている。このFAX装置60は、ユーザがFAX送信しようとしている送信先の装置である。FAXサービスネットワーク3はこのように接続されているので、ユーザがユーザ端末22を操作することにより、インターネット30を介してホストサーバ11にアクセスすることができる。なお、WWWサーバ21とユーザ端末22とはLANケーブル24で接続されているが、インターネット30で接続されていてもよい。

【0027】次に、上述したFAXサービスネットワーク3に適用される第3の実施形態であるインターネットFAXサービス方式について、図7及び図8を用いて説明する。まず、ユーザがユーザ端末22を操作して、FAX送信したい文書をE-mail形式のファイルとして作成する。このE-mailファイルには、ホストサーバ11のメールアドレス、送信先であるFAX装置60のFAX番号、送信結果の返信先のE-mailアドレスおよび文書が書き込まれる。さらに、文書に添付ファイルがリンクされているときは、この添付ファイルもE-mailファイルに取り込まれる。そして、ユーザがE-mailファイルの送信命令をユーザ端末22に入力すると、作成されたE-mailファイルは、ルータ23を介してインターネット30に送出される。

【0028】インターネット30に送出されたE-mailファイルは、このファイルに書き込まれたメールアドレスに従ってインターネット30内を転送して、ルータ13を介してホストシステム10のホストサーバ11に到達する。ホストサーバ11は、到達したE-mailファイルを読み出して、FAX番号、返信先のE-mailアドレスおよび文書を受け付ける。E-mailファイルに添付ファイルが取り込まれている場合には、

この添付ファイルも受け付ける。

【0029】次に、ホストサーバ11は、FAX番号によって特定されるFAX装置60に対して、メール本文をFAXイメージに変換したファイル（添付ファイルがリンクされている場合には、添付ファイルとメール本文とをFAXイメージに変換したファイル）を伝送する。さらに、ホストサーバ11は、返信先のE-mailアドレスが示すユーザ端末22に対して、FAXの送信結果をE-mail形式で送信する。その結果、伝送された文書はFAX装置60に出力され、FAX送り先のユーザは紙面に印刷された文書を受け取ることができる。また、FAX送り元のユーザはインターネット30経由で伝送されたFAXの送信結果をユーザ端末22で見ることができる。このように、FAX出力したい文書をユーザがユーザ端末22から入力するだけで、この文書を容易にFAX送信することができる。

【0030】

【発明の効果】本発明によるインターネットFAXサービス方式は、以上のように構成されているため次のような効果を得ることができる。

【0031】即ち、ブラウザ画面の情報ページを参照したユーザが、この情報ページに関連したホスト提供情報を欲しい場合、ホスト提供情報に対応したアクセス番号およびユーザが利用できるFAX装置のFAX番号をユーザ端末から入力するだけで、ホスト提供情報がFAX装置から出力される。このように、ユーザは簡単にホスト提供情報をFAX装置から取り出すことができ、画面には表示しきれない多量の情報を得ることができる。また、この情報は紙に印刷された情報であるので、携帯性および保存性に優れている。

【0032】さらに、ブラウザ画面の情報ページを参照したユーザが、この情報ページのハードコピーを欲しい場合、この情報ページのFAX出力要求およびユーザが

利用できるFAX装置のFAX番号をユーザ端末から入力するだけで、情報ページのハードコピーがFAX装置から出力される。このように、簡単に情報ページのハードコピーをFAX装置から取り出すことができ、画面上では読み取るのが困難な詳細な情報を得ることができる。また、この情報は用紙に印刷された情報であるので、携帯性および保存性に優れている。

【図面の簡単な説明】

【図1】第1の実施形態であるインターネットFAXサービス方式が適用されるFAXサービスネットワークの構成を示す図である。

【図2】第1の実施形態であるインターネットFAXサービス方式を示す図である。

【図3】情報ページの表示例を示す図である。

【図4】第2の実施形態であるインターネットFAXサービス方式が適用されるFAXサービスネットワークの構成を示す図である。

【図5】第2の実施形態であるインターネットFAXサービス方式を示す図である。

【図6】ブラウザ画面の表示例を示す図である。

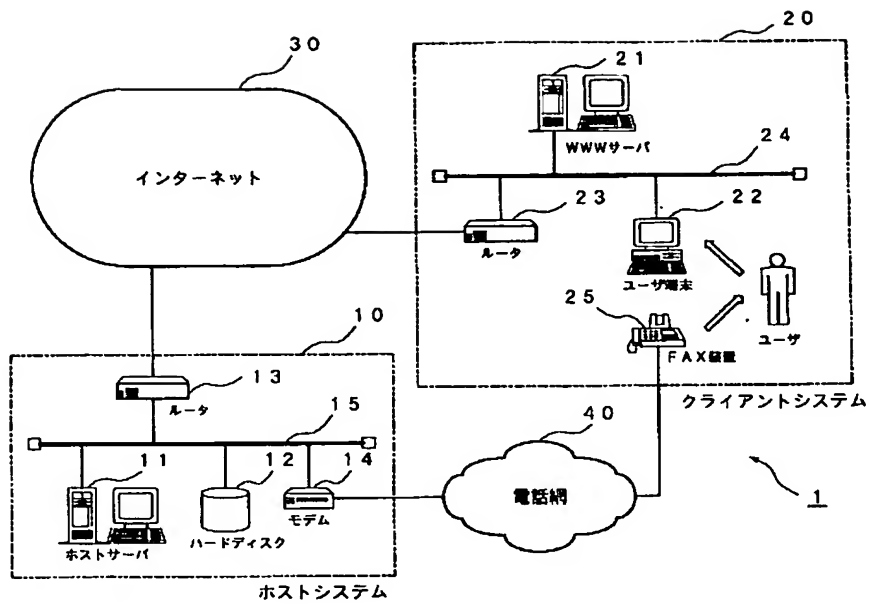
【図7】第3の実施形態であるインターネットFAXサービス方式が適用されるFAXサービスネットワークの構成を示す図である。

【図8】第3の実施形態であるインターネットFAXサービス方式を示す図である。

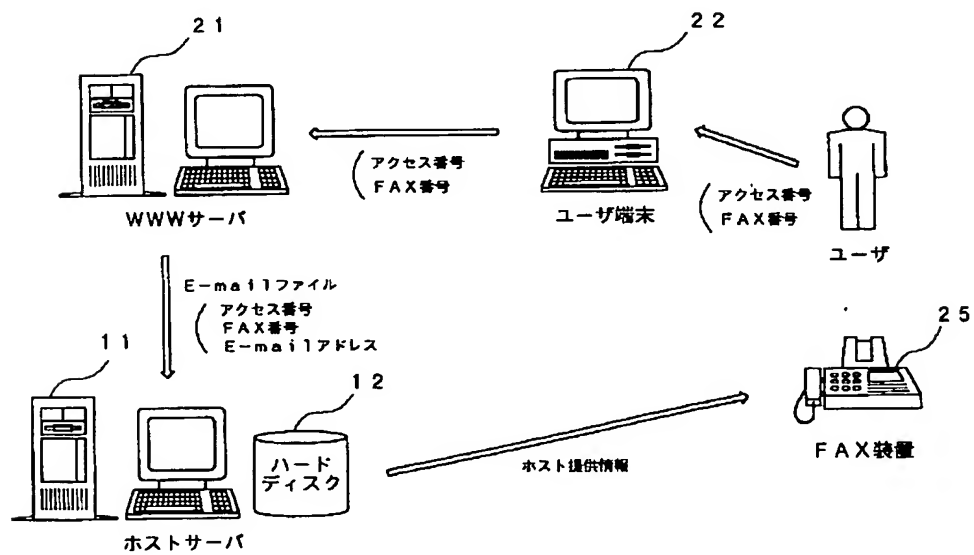
【符号の説明】

1, 2, 3…FAXサービスネットワーク、10…ホストシステム、11…ホストサーバ、12…ハードディスク（記憶装置）、20…クライアントシステム、22…ユーザ端末、25…FAX装置、30…インターネット、40…電話網、50…WWWサーバ、A…アクセス番号の入力欄、B…FAX番号の入力欄、C…FAX出力の要求ボタン、D…FAX番号の指定欄。

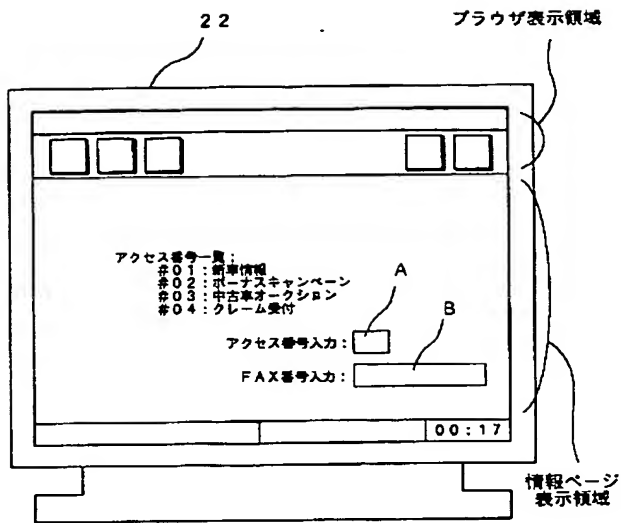
【図1】



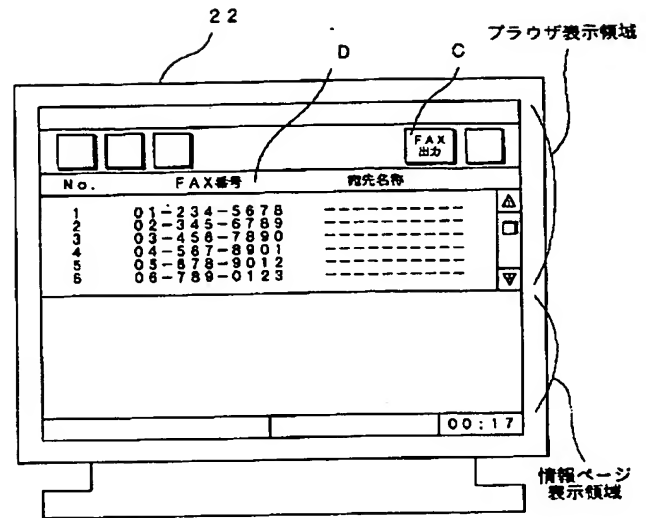
【図2】



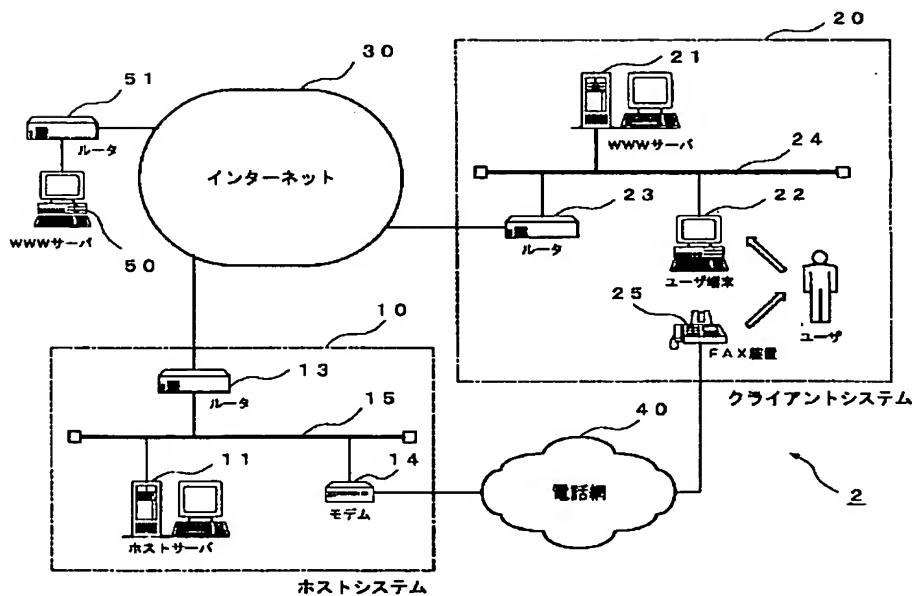
【図3】



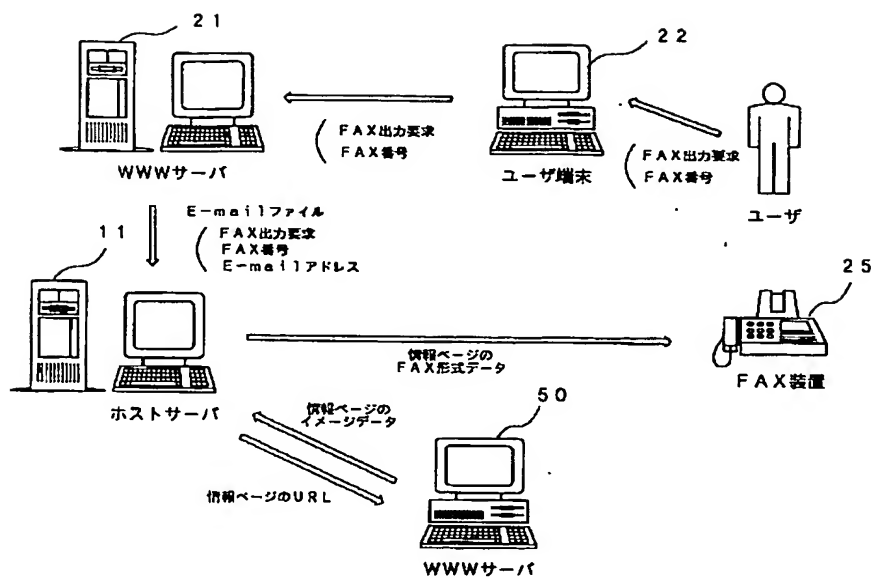
【図6】



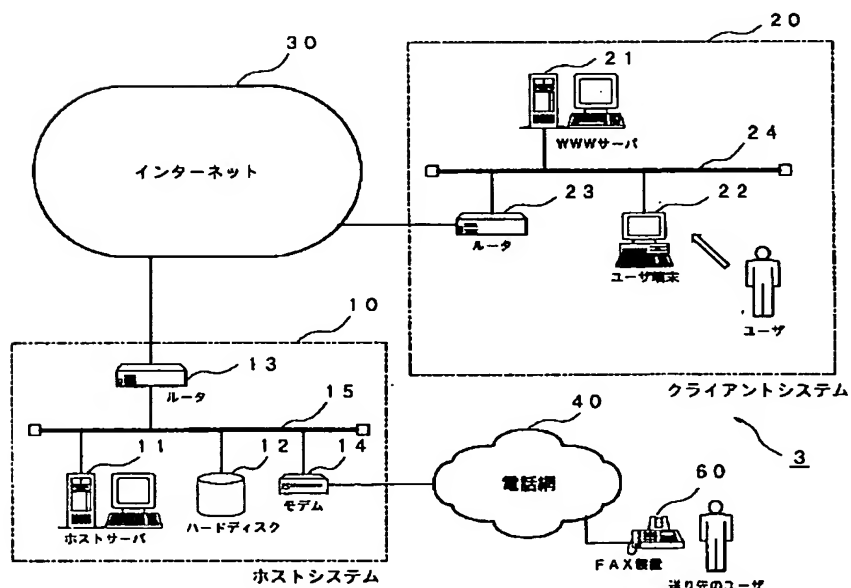
【図4】



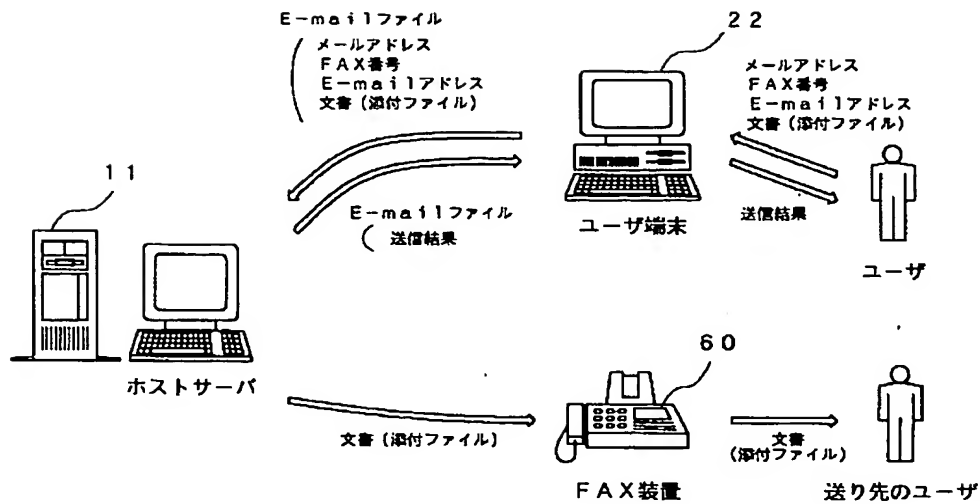
【図5】



【図7】



【図8】



フロントページの続き

(72)発明者 江幡 哲也
東京都中央区勝どき1-13-1 イヌイビ
ル・カチドキ 株式会社リクルート内

(72)発明者 亀田 啓一郎
東京都中央区勝どき1-13-1 イヌイビ
ル・カチドキ 株式会社リクルート内